

8 タクシー台数の推移

現 状

近年、タクシー事業者及び車両台数は増加傾向にある。しかし、景気の低迷によるタクシー利用控え等の影響から、輸送人員と営業収入は減少を続けている。

課 題

今後、現状のまま推移すれば、より一層利用者の減少が危惧されるため、福祉タクシーの導入など、新たな方策を考えていく必要がある。

タクシー台数の推移

区分	平成11年度		12		13		14		15		16	
事業者数	220	(49)	221	(49)	216	(47)	229	(57)	234	(60)	276	(61)
車両数(台)	2,965	(49)	2,928	(49)	2,917	(47)	2,967	(57)	2,976	(60)	3,045	(61)
輸送人員(万人)	2,337		2,274		2,110		2,044		1,978		1,943	
営業収入(百万円)	22,700		22,059		20,514		19,724		19,031		18,682	

注1)ハイヤー・タクシーの()内は個人タクシーの再掲
出所)福島県統計年鑑